

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	ハーモニー			
○保護者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数)	16
○従業者評価実施期間	2025年 3月 1日 ～ 2025年 3月 31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数)	4
○事業者向け自己評価表作成日	2025年4月 25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	私たちは、一人ひとりのニーズに寄り添った個別支援を大切にしています。お子さまご本人はもちろん、ご家族や園、関係機関とも連携しながら、現在の困りごとに焦点をあて、少しずつ改善につなげられるよう支援を行っています。	関係機関との連携を大切にし、成長のペースを見守ります 保護者の方や学校の先生、関係機関の職員の皆さまと丁寧にコミュニケーションを取りながら、一人ひとりの成長のペースを大切に支援を行っています。	個別支援の内容と意図を職員間で共有し、ご家庭とも連携します なぜその支援が必要なのか、どのように支援を行うのかを常に職員間で共有し、一貫性のある支援に取り組んでいます。 また、実施した支援の記録は年度末にまとめて保護者の方へお渡ししています。
2	私たちは、子どもたちが安心して自分らしく過ごせる環境づくりに取り組んでいます。ありのままの自分を自信を持って日々を過ごせるよう、自己肯定感や自尊心を育む支援を行っています。	トラブルの経験を通じて「わかり合う力」を育てます 子ども同士のトラブルが起きた際には、何があったのか、どうしてそうしたのかを一緒に考えます。お互いが納得できるまで話し合う中で、謝ること・許すことの大切さを学んでいきます。	トラブルへの対応を統一し、安心できる関わりを大切にします 子ども同士のトラブルについては、すべての職員で情報を共有し、どの職員も同じ視点・対応ができるよう記録しています。子どもたちが安心して関われるよう、共通理解を大切にしています。
3	私たちは、子ども同士のやり取りや遊びの中で、思いやりやルールを学びながら、社会性や自己表現の力が自然と育まれるような支援を行っています。安心できる環境の中で、他者との関わりを楽しむ力を育てていきます。	活動の中で役割をもち、社会性や自己表現力を育みます さまざまな活動の中で一人ひとりに役割を持ってもらい、相手の話を聴く・自分の意見を伝えるといった場面を意図的につくることで、社会性や自己表現の力を育んでいます。	発表の機会を増やし、表現力を育てる活動を工夫しています 活動内容を見直しながら、一人ひとりが人前で発表する機会を多くもてるように工夫しています。経験を重ねることで、自己表現の力や自信の育成につなげていきます。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	施設の移転に伴い、これまでよりも室内で身体を動かす活動の機会が減ってしまいました。	事業所の移転	今後は、限られたスペースでも工夫して運動要素を取り入れたり、屋外活動を充実させたりすることで、改善を図っていきます。
2	移転後の施設は、以前よりも保護者の皆さまにとってアクセスしづらい場所となってしまいました。	事業所の移転	連絡手段の工夫や、来所いただくなくても情報共有ができる仕組みづくりに取り組んでいます。
3			

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
		年 月 日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		一つの部屋に子どもたちが集中しすぎないよう、スペースの使い方を工夫し、複数の場所でそれぞれが安心して遊べる環境を整えています。	子どもたちが安心して気持ちを発散できるような活動をもっと充実させたいと考えていますが、個々に合った方法を見つけることが難しく、現在も模索中です。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、 職員の配置数は適切であるか。	○		法令遵守をこころがけています	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		2階・3階それぞれのフロアで部屋の役割を明確にし、活動内容や子どもたちの状態に応じて使い分けています。	施設内の階段が急な構造であるため、子どもの転倒によるけがを防ぐための十分な注意と見守りが必要です
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		毎日の消毒作業と整理整頓を欠かさず行い、清潔で安全な環境づくりを心がけています。	環境が十分に整っていない場面があるため、今後はより適切な環境づくりに努めていきたいと考えています
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		子どもたちの気持ちや状況に応じて、事務室なども活用しながら、落ち着いて過ごせる個別のスペースを提供しています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	○		共通理解を深めることで、安定した支援の継続につなげています	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		いただいたご意見は職員がいつでも確認できるように一覧化しています	ご意見すべてに対応することが難しい場合がありますが、できる限り丁寧に受け止め、改善に努めてまいります
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		共通理解を深めることで、安定した支援の継続につなげています	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○		今後検討していきます
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		運営で必要な研修を行っています	今後新たにeラーニング研修システムを導入する予定です
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		公表を行っています。別途月間プログラムも掲載しています	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	○		ご家庭との面談や日々の様子の共有を大切にしながら、現在の課題だけでなく将来を見据えた支援計画を意識して取り組んでいます。	
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		支援の方向性や対応について話し合う際は、一部の職員の考えに偏ることのないよう、さまざまな立場や視点の意見を尊重するよう心がけています	
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	○			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○			
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	○			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○			

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○			日々の気づきを口頭だけで終わらず、文書としても共有することで、より確実な情報伝達を図っていきたいと考えています。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	○			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせる支援を行っているか。	○			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	○		いくつかの遊びの中から自分で選ぶ機会を設けることで、「自分で決める」経験を積めるようにしています	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	○			学校との直接の連絡機会が減っているため、今後は必要に応じて連携の強化を図っていきたいと考えています。
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。		○		まだ機会がないが、今後は積極的な働きかけが必要であると考えています
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。		○		まだ機会がないが、今後は積極的な働きかけが必要であると考えています
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。		○		地域で開催される研修について調査を行い、職員のスキル向上に向けて参加を前向きに検討してまいります
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		○		地域の調査を行い、職員のスキル向上に向けて参加を前向きに検討してまいります
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。		○	地域との連携を大切に、市から案内のあった会議や研修には積極的に参加しています	職員の勤務体制を調整し、可能な限り積極的に参加できるよう検討してまいります
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○			家庭と事業所での様子に違いがある際には、支援方針の共通理解に時間がかかる場合があるため、今後も丁寧な情報共有に努めてまいります
保護者への説明等	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。		○		ニーズがあれば提供いたします
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	○			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○			お声がけいただければ、一緒に考えたり助言させていただきます
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。		○		ニーズがあれば交流する機会を提供します
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		苦情やご指摘をいただいた際には、職員全体で内容を共有し、原因や対応策を話し合っています	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○			対応が当初の予定よりも遅れてしまったため、今後は進捗管理を徹底し、遅れが生じないように改善に努めます
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○			利用者の前で他の利用者に関する話題が出ることがあるため、プライバシーへの配慮を徹底し、話す場所や方法について改善を図る

	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		○		今後はイベントの開催を検討しています
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○			今後は訓練の内容をさらに見直し、充実させていきたいと考えています
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	○			今後は訓練の内容をさらに見直し、充実させていきたいと考えています
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	○			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○			ご家族から医師の指示書をいただければ対応可能です
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○			今後は訓練の内容をさらに見直し、充実させていきたいと考えています
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○			今後は訓練の内容をさらに見直し、充実させていきたいと考えています
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	○			支援状況において身体拘束の必要が生じていないため、積極的な説明の機会は設けておりません

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	ハーモニー
------	-------

公表日 2025年3月27日

利用児童数 年月日

回収数 16

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	2	1	2	・色々と工夫されていますが、複数利用者＋施設側の人数キャパが適正か判断できません ・以前の建物より狭くなったので心配していましたが十分楽しませて頂いているようです！ ・新しい施設になってから行ってないのでわからない ・施設の中をよく拝見したことがないのでわかりません ・前回は外遊び（夏場はビニールプール等で遊んでいたので運動量をできればふやしてほしい）	できるだけ自由に使えるスペースを確保できるよう、物の配置や動線に配慮しながら活動を行っています  ビニールプールの設置は住環境上難しいため、天候や気温を考慮しながら、近隣の公園での外遊びを取り入れるようにしています
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	10	4		2	・利用日の勤務人数等公開がないので、こちらで適正の判断ができません ・もう少し職員を増やしてほしい ・施設の中をよく拝見したことがないのでわかりません	活動内容や利用人数によって安全が確保できるようにしています
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	8	4	1	3	・新しい施設になってから中に入っていないので分からない ・施設の中をよく拝見したことがないのでわかりません ・2Fが階段なので車いすには不向き（仕方ないと思う）（階段がせまい、飛び降りるので注意が執拗）	建物の構造上、どうしても階段の使用が必要になりますが、お子さまが安心して過ごせるよう、職員が必ず声をかけて見守りを行い、けがや事故がないように気をつけています
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11	3		2	・床に食べカスなどが落ちていたら汚くないのでそのあたりはどうか？ ・施設の中をよく拝見したことがないのでわかりません ・汚れるめいぐるみは洗濯され捨てるのでキレイだと思う（ダニアレルギーが多いので助かる）	お子さまたちが来所する前に、室内の掃除や消毒を行っています。また、おやつや食事のあとにも、必要に応じて清掃を行い、清潔な環境づくりに努めています。  汚れが目立つめいぐるみは安全のために撤去し、プラスチック製のおもちゃなどは定期的に消毒を行い、清潔な環境を保つよう心がけています。
適切な 支援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	16	1			・先生も人間だから間違える事も多々あると思います	特性や成長を職員同士で共有し支援するよう努めていきます
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15			1		
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	14		1	1	・こどもが長年通っていてずっと同じ先生にみてもらってるので安心感がある ・希望通りに入れないのは仕方ない（活動予定目標はできている）	定期的に行っている面談を通して、お子さまのニーズや課題をしっかりと把握し、支援計画にきちんと反映できるよう努めてまいります。利用人数に変更が生じた際には、速やかにこちらでご案内いたします
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	13	1	1	1	・現状家族までの相談や支援まではできないと思う（先生の負担が大きい）（相談したいのですが・・）	ご家族が相談しやすいように、スタッフの体制や雰囲気을これからも工夫していきます
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	16					
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	14		1	1	・様々な活動を行っているのですが、兄弟が羨ましがっています！大変ありがたいです！ ・高学年のこども達にも合わせたプログラムも入れていってほしい	小学生から中学生という幅広い年齢に合わせたプログラムを考えていきます
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	5	1	3	7	・放課後児童クラブへの送迎等お願いしていますが交流（？）度合は把握していません。。 ・別になくていい ・ほか事業所などとの交流はしてないはず？ ・学年行事（祭りもちつき大会）などに参加する	近くの公園で活動を行う際、地域の子どもたちと一緒に遊ぶことがあります。交流の機会として、見守りながら安全に過ごせるように配慮しています。  ほかの事業所との交流については、ご希望があればこれからの活動の中で考えていきたいと思っています。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	13	1	1	1	切り替わるのにバタバタした記憶があります	丁寧な説明ができるよう心掛けていきます
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16		1			
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	2	3	5	・相談等しやすい状況を整えて下さっているので必要性感じていませんが・・・希望すれば提案してくれそう ・知りません	研修会、情報提供の機会があった際はお知らせしていきます

保護者への説明等	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていていると思いますか。	11	2	1	2	・通級指導教室、学校共にスマイルプランを実施していますが共有できていません	送迎時のやりとりを通じて、ご家庭や学校との共通理解が深まるよう、今後も積極的に努めてまいります
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	1	2	1	・利用する子供達が増えてきたので前よりも先生達が遠く感じる・・・ ・悩みが増える一方です	定期的に面談を行っています、ご家庭に加えて、ご家庭のお悩みに応じたご相談の機会も設けられるよう努めてまいります
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	14	2			・娘のことを理解してくれて大切にしてくれていると思う ・あまり子供が話さないで情報はわかりません。（活動内容のみです）トラブルがあっても話しません	お子さまの特性や性格をよく理解できるよう心がけ、連絡帳や送迎時には、気になることやトラブルがあった際にきちんとご説明できるよう努めてまいります
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	1	4	6	5	・苦手なので保護者会はいらない ・保護者同士の交流は特におこなっていない ・知りませんでした	保護者や兄弟に向けたイベントの実施は今後考えていきたいと考えております
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	11	1	1	3	・その後、ホームページやブログは作成されていますか？ ・常に忙しそうに思える。どこに相談したら良いのでしょうか？	HPとブログを再開いたしました ご相談の申し出があった際には、速やかに対応できるよう体制を整えてまいります
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	14	1	1		・ママ友が心配して情報をくれますが、悩まずぐて教育センターに相談に行きました	今後もご家庭との意思疎通や情報共有を大切に、配慮を欠くことのないよう努めてまいります
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	13			3	・日々の連絡は丁寧にされていますが、HPブログが公開された時に連絡がなかったのが残念です。	ご連絡が遅くなりましたが2025年2月から定期的にHPの更新を行っております
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12		1	2	・私は気になりませんが他の子も写っている時があるので嫌な人は嫌なのかな？	契約時に写真の取り扱いについてご説明を行っております。日々の様子を記録する目的で写真を使用することがありますが、他のお子さまが写ることにご不安がある場合には、適切に配慮し対応いたします
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	2	1	5	・事故防止は知りませんでした	職員研修で訓練をしています
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	1		9		
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	10	3		3	・学校と同じようにテストメールで実際に通知があるとよいかもしれません（訓練時）	学校のようなシステムを導入していけるか検討していきます
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12	1	1	2	・まず言わないし、気づかないし、後で病院に行っています（ガマン強いのか心配させたくないのか）	事業所でけがや事故等が発生した際には、迅速かつ適切に対応するよう努めております。あわせて、送迎の際には状況や対応内容について丁寧に説明いたします
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	15	1			・こどもが毎回来しんで帰宅するのでそれが全てだと思っています ・情緒不安定です	お子さまが安心して通っていただけるよう、日々の支援に取り組んでまいります。季節の変わり目など、不安定になりやすい時期も想定しながら、丁寧に対応してまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	15	1			・家ではなかなかさせてあげられない経験・体験を安全な環境を整えた実施して頂いている事に感謝しています！ ・嫌な時は休みます ・お友達と遊べるし、自由な環境	様々な体験・経験ができるプログラムを考えていきます 時には苦手な活動に対して消極的になることもあるかと思いますが、お子さまの気持ちに寄り添いながら理解に努めてまいります
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	2		1	・小学生のうちは安心して利用できる場ですが、中～18歳の年頃を繋がる場になると良いと願っています ・この1年で体制がかわったのでわかりません	当事業所では事業所を拠点に学校へのお迎えを行っているため、進学により送迎の範囲外となってしまう場合があります。今後は、そのような方とつながりを持ち続けられるような場や機会を設けられる方法を考えていきたいと思っています